

研究科間共通科目 を履修して

英語をマスターしよう！

「世界の共通言語」と聞いて、英語を思い浮かべる方は多いのではないのでしょうか。

学問の世界では、英語で書かれた文献等が非常に多く、大学院での研究活動の中で、英語力が必要になることが頻繁にあります。また、最近では一般企業も就活生に対して高い英語力を求めるケースが増えています。英語力は、国際化時代のいまを生き抜くための力と言っても過言ではありません。

明治大学大学院では、研究科間共通科目として、以下の英語系授業科目をレベル別に設置しています。例年、非常に多くの大学院生が本科目を履修し、英語力アップに役立てています。

皆さんも、是非これらの科目を履修して、大学院在学中に高い英語力を修得してください。

科 目	単位	レベル等	修得を目指すスキル
学術英語コミュニケーション	2	初級・中級・上級	Speaking & Listening Skills
英文学術論文研究方法論	2	初級・中級・上級	Reading (Academic Journals) & Writing Skills

※ 各クラスのシラバス等は、Oh-o!Meiji システムで確認してください。

- ① 本科目は、大学院において英語の授業を行う能力があると判断された指導経験豊かな、ネイティブ教員または英語を日常的に使っている教員が担当します。
- ② 各授業の内容は、大学院生の研究活動に直接的に資するようカスタマイズされています。
- ③ 本科目を履修するためには、所定の期間内に履修登録を行うことが必要です。
- ④ 英語力向上の観点から、各クラスに履修者数の上限を設けています。
* 「学術英語コミュニケーション」：20名 「英文学術論文研究方法論」：10名
- ⑤ 英語が苦手でも構いません。やる気がある人を歓迎します。
- ⑥ 簡単すぎる授業を受けても、英語力は伸びません。少し難しいと感じるレベルのクラスを履修しましょう。
- ⑦ 修得した単位が修了要件単位に算入されるかは、所属する研究科により異なります。各自、大学院便覧等で確認してください。

以上

研究科間共通科目(英語系授業科目)

オリエンテーションのお知らせ

研究科間共通科目の英語系授業科目（「学術英語コミュニケーション」及び「英文学術論文研究方法論」）について、毎年、多くの院生の皆さんから、履修に関する質問を頂きます。そこでこれらの授業科目を担当する教員が、皆さんの履修相談に直接応じる「オリエンテーション」を、以下のとおり実施いたします。

キャンパス	日 時	場 所
駿河台キャンパス	2019年4月8日(月) 10時～11時	グローバルフロント3階 4031教室
和泉キャンパス		和泉図書館ホール ※
生田キャンパス		中央校舎メディアホール 0608教室 ※
中野キャンパス		高層棟3階 311教室 ※

※ 駿河台キャンパスから各キャンパスをテレビ会議システムで繋いで説明を行います。

【研究科間共通科目オリエンテーション 担当教員】

河 庚希 特任講師, 中井 真木 特任講師

【皆さんからの質問例】

- ・ どのレベルのクラスを履修すれば良いのか、履修登録前にアドバイスが欲しい。
- ・ 「学術英語コミュニケーション」や「英文学術論文研究方法論」は、どのような授業内容なのか、知りたい。

以上